



点字って、こう書くんだね

### 佐敷小・4年生が 点字の体験学習

佐敷小学校（金城昇校長）では4年生の総合学習の一環で点字体験学習を行いました。講師には、同校で11月にアイマスク体験でも講師を務めた視覚障がい当事者の金城彩花さんを招きました。

始めは、点字の構成や書き方の話を聞き、点字についての基本を学びました。その後、実際に点字を書いてみると、「点字って難しいなあ」「ずっと書いていたら手が疲れてきた」という声が上がっていました。しかし、時間が経つてくると慣れてきたのか、皆真剣な表情で黙々と点字を書いていました。約2時間の体験学習でしたが、最後には皆、自分の名前を書けるまでに、金城さんに読んで

もらっていました。また、名前を書いたあとは、好きなアニメキャラや金城さんへの質問など、思いのこを点字で書いていました。渡名喜喜さんは「初めて点字を書きました。難しかったけど、点字で自分の名前を書いて彩花先生に呼んでもらえて良かった。また点字を書いてみたい。」と感想を話してくれました。

### 船越小・3年生が 福祉体験学習を実施

船越小学校（宮城伸子校長）は、3年生の総合学習の一環で福祉について学習しており、これまで調べ学習や高齢者との交流を行ってきました。今回、体験学習は車イス・アイマスク体験をとおして、自分たちでできる事の気づきや思いやりの心を持つてもらいたいとの学習を行いました。



段差での介助練習

いきました。どの児童も真剣に取り組み、積極的に授業へ入り、困っている人がいたら、声をかけて助けたかったです。」との感想が聞かれました。

### ドコモ市民活動団体 助成金募集案内

NPO法人モバイル・コミュニティショーン・ファンデーション・コミュニティ活動は、豊かな社会の実現に向けて、将来の担い手である子どもたちを育成し、取り組んでいる市民活動団体への支援として、助成金を募集しております。ご確認ください。

### 助成対象活動

- ① 不登校・ひきこもり児童の心のケア・精神的・物理的支援活動
- ② 社会的自立支援活動
- ③ 児童虐待やドメスティック・バイオレンス(DV)、性暴力などの被害児童・生徒を保護・支援する

### 助成対象団体

- ① 国内に活動拠点を有する民間の非営利活動団体でNPO法人など法人格を有するもの、または取得申請中団体で7月末までに法人登記が完了の見込みの団体。
- ② なお、活動実績が2年以上であること。
- ③ 複数の団体が連携した協働事業の場合、は、代表申請団体が右記①の要件を満たしていることを条件とする。

### 助成金額

額は1団体あたりの標準額は50万円を標準とし、200万円までの申請を可能とするが、標準額を超える申請の場合には、内容を申請の

- ③ 非行や地域犯罪などから子どもを守るための支援活動
- ④ 子ども居場所づくり
- ⑤ 発達障がい（アスペルガー症候群、LD、ADHDなど）を持つ児童の支援活動
- ⑥ その他「子どもを守る」という視点に立った活動テーマに相応しい支援活動

審査したうえ、決定します。  
応募受付期間  
2月1日（金）～  
3月29日（金）

※その他、詳しい内容は左記のホームページをご覧ください。  
<http://www.mcfund.or.jp/>

ボランティア  
してみませんか？



### 南城市社協子育てサロン事業 スタッフ補助ボランティアの募集

期日：毎週金曜日  
時間：午前10時～午前12時  
場所：南城市老人福祉センター（佐敷）  
内容：子育てサロンのスタッフ補助（子ども達と一緒にリズム遊びをしたり、おもちゃやお茶の準備など）

※地域によって「ボラセン情報」の配布に差があります。ご了承下さい。